

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田敏有

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理部長

(氏名) 細川寛治

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,595	2.6	△11	—	△2	—	△21	—
24年3月期第1四半期	2,528	1.5	△31	—	△28	—	△40	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △26百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△3.22	—
24年3月期第1四半期	△6.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,053	5,210	56.7
24年3月期	8,966	5,269	57.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 5,135百万円 24年3月期 5,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,800	△1.3	180	△7.2	180	△9.1	65	△11.0	9.91
通期	11,400	1.7	290	0.0	290	1.4	100	31.6	15.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,691,300 株	24年3月期	6,691,300 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	130,587 株	24年3月期	130,281 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	6,560,917 株	24年3月期1Q	6,562,397 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景として、緩やかな回復傾向にあるものの、欧州の債務危機や円高の継続など、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億9千5百万円（前年同期比2.6%増）となりました。利益面につきましては、営業損失は1千1百万円（前年同期は営業損失3千1百万円）、経常損失は2百万円（前年同期は経常損失2千8百万円）、四半期純損失は2千1百万円（前年同期は四半期純損失4千万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続される中、除草剤はやや低調に推移しましたが、殺虫剤及び肥料は堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は20億1百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は8千2百万円（前年同期比113.2%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

家庭紙及び板紙向け異物除去剤は堅調に推移したものの、スライムコントロール剤や防腐剤は低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は4億4百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は3千6百万円（前年同期比19.7%増）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事事業は依然として工事の受注が激減するなか、環境・防災関連工事や震災後の災害復旧工事を含めたゴルフ場関連工事の受注活動に努めました。

この結果、当事業の売上高は8千3百万円（前年同期比45.5%増）、営業損失は4千1百万円（前年同期は営業損失1千8百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は1億5百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は4百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は90億5千3百万円で、前連結会計年度末に比べ8千6百万円の増加となりました。

これは、流動資産が1億1千7百万円の増加、固定資産が3千万円の減少によるものです。

負債は38億4千2百万円で、前連結会計年度末に比べ1億4千6百万円の増加となりました。

これは、流動負債が2億1千2百万円の増加、固定負債が6千6百万円の減少によるものです。

純資産は52億1千万円で、前連結会計年度末に比べ5千9百万円の減少となりました。

これは配当の実施額3千2百万円による利益剰余金の減少等によるものです。

この結果、自己資本比率は56.7%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期及び第2四半期の連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,680	1,389,942
受取手形及び売掛金	3,110,800	2,362,266
リース投資資産	235,233	228,906
有価証券	100,592	100,296
商品及び製品	1,563,426	1,454,513
仕掛品	30,355	27,084
原材料及び貯蔵品	176,848	343,272
未成工事支出金	25,610	170,896
その他	202,850	148,914
貸倒引当金	△10,427	△8,746
流動資産合計	6,099,972	6,217,347
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,141,922
その他(純額)	428,274	415,003
有形固定資産合計	1,570,197	1,556,925
無形固定資産		
のれん	101,766	99,453
その他	9,623	9,147
無形固定資産合計	111,389	108,601
投資その他の資産		
投資有価証券	275,881	270,761
リース投資資産	352,411	331,773
ゴルフ会員権	250,115	249,007
その他	488,156	499,947
貸倒引当金	△182,009	△181,323
投資その他の資産合計	1,184,555	1,170,166
固定資産合計	2,866,142	2,835,693
資産合計	8,966,114	9,053,041

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,824,644	2,117,844
短期借入金	55,018	2,519
リース債務	252,534	244,241
未払法人税等	61,550	38,447
賞与引当金	138,030	57,091
その他	353,298	437,448
流動負債合計	2,685,076	2,897,591
固定負債		
リース債務	357,620	330,027
退職給付引当金	447,609	450,115
役員退職慰労引当金	146,029	104,386
その他	60,319	60,844
固定負債合計	1,011,579	945,373
負債合計	3,696,655	3,842,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,732,966	2,679,025
自己株式	△31,526	△31,593
株主資本合計	5,132,719	5,078,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,009	57,270
その他の包括利益累計額合計	59,009	57,270
少数株主持分	77,730	74,093
純資産合計	5,269,459	5,210,075
負債純資産合計	8,966,114	9,053,041

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）
売上高	2,528,602	2,595,015
売上原価	1,919,339	1,939,995
売上総利益	609,262	655,019
販売費及び一般管理費	640,412	666,466
営業損失（△）	△31,150	△11,446
営業外収益		
受取利息	12	35
受取配当金	1,936	1,298
持分法による投資利益	—	3,230
受取賃貸料	617	514
貸倒引当金戻入額	160	2,367
雑収入	2,038	1,328
営業外収益合計	4,764	8,774
営業外費用		
支払利息	1,173	92
持分法による投資損失	949	—
雑損失	26	63
営業外費用合計	2,148	155
経常損失（△）	△28,534	△2,827
特別利益		
投資有価証券売却益	2,477	—
特別利益合計	2,477	—
特別損失		
固定資産処分損	891	7
投資有価証券売却損	794	—
ゴルフ会員権評価損	350	1,108
特別損失合計	2,036	1,115
税金等調整前四半期純損失（△）	△28,092	△3,943
法人税等	11,263	16,741
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△39,356	△20,684
少数株主利益	901	450
四半期純損失（△）	△40,257	△21,135

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△39,356	△20,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,940	△5,566
その他の包括利益合計	△2,940	△5,566
四半期包括利益	△42,297	△26,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,144	△22,875
少数株主に係る四半期包括利益	△152	△3,376

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,950,962	419,560	57,223	100,856	—	2,528,602
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,438	—	—	8,492	△ 11,930	—
計	1,954,400	419,560	57,223	109,348	△ 11,930	2,528,602
セグメント利益又は 損失(△)	38,792	30,549	△ 18,976	3,835	△ 85,350	△ 31,150

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額△85,350千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,001,064	404,806	83,240	105,903	—	2,595,015
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,622	—	—	8,223	△ 30,845	—
計	2,023,686	404,806	83,240	114,127	△ 30,845	2,595,015
セグメント利益又は 損失(△)	82,688	36,569	△ 41,915	4,691	△ 93,481	△ 11,446

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額△93,481千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。